

# 住民が遍路小屋建設

鴨島 険しい山道休憩を

美郷 桜の名所楽しんで

吉野川市内の遍路道と県道沿いの2カ所に、地元住民が遍路小屋を建てた。「歩き疲れたら自由に腰を下ろして一休みして」と利用を呼び掛けている。

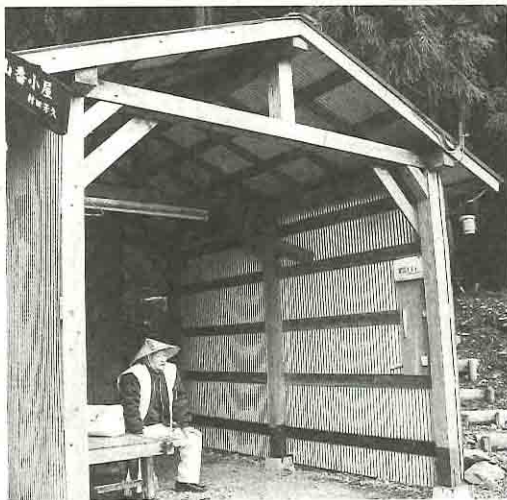
遍路道の清掃などに取り組み鴨島町の住民グループ・かも研究塾は、11番札所・藤井寺(吉野川市)と12番札所・焼山寺(神山町)を結ぶ鴨島町樋山地の遍路道に広さ

約4平方メートルの小屋を建設。「遍路転がし」と呼

ばれる険しい山道だけに、メンバーは「景色を眺めながらゆっくり休憩を」。

吉野川市美郷古土地の旅館業村田芳久さん(73)は、焼山寺から約10キロ離れた美郷月野の県道・神

山川島線沿いに約12平方メートルの小屋を建てた。遍路道ではないが、「チェリーロードライン」の名で知られる桜の名所。花見を楽しみながら歩く人のためにと、昨年末に大工に頼んで造った。



【上】見晴らしのいい遍路道にかも研究塾が建てた遍路小屋―吉野川市鴨島町【下】村田さんが県道沿いに設けた遍路小屋―同市美郷